

6月定例会常任委員会の審査等

建設消防委員会

(条例2件)

【委員長】佐野智昭

【副委員長】石川浩司

【委員】小池智明、鈴木幸司、山下いづみ、笠井 浩、市川真未、萩野基行

●給水人口及び1日最大給水量が減少する理由は

問

水道事業において、事業計画の変更に合わせ、給水人口及び1日最大給水量を最新の内容に改正することですが、両指標とも改正後の値を減少させているのはどのような理由からですか。

答

今回の条例改正は、事業計画において、災害時の水源のバックアップを目的として富士北水源及び吉永1号水源取水地点として追加することに伴い、認可を行う上で指標を最新の内容とするものですが、近年の人口減少の状況を踏まえ、給水人口を8150人減の22万9910人、1日最大給水量を9660立方メートル減の11万90立方メートルとするものです。

●富士駅北口工事に係る代替駐車場の周知を

問

富士駅北口の一般車乗降場が7月から使用できなくなることから、市営水戸島元町駐車場を代替利用するため、入庫から50分間の料金を無料とするとのことですが、本条例の施行日は令和7年7月1日と施行までの期間が短い中、利用者や地域住民にはどのように周知していくのですか。

答

富士駅北口及び南口周辺の随所に案内看板を設置するとともに、市ウェブサイトでも情報発信し、周知を行います。

要望

利用者や地域住民以外にも広く周知する必要があると考えるため、SNSやオンラインマップの口コミ情報などを活用した周知を検討してください。また、駐車場の利用台数が増えることから、周辺の安全にも十分に配慮してください。

音楽で市議会をもっと身近に♪ 「議場コンサート」の演奏者を募集します！

富士市議会では、市議会をより市民の皆様が開かれたものとするため、議場コンサートを企画しています。

このたび、第2回議場コンサートを、令和8年2月定例会にて開催することとなりました。

富士市議会の議場で演奏をしていただける、富士市在住・在勤の方、または富士市内で演奏活動をしている団体や、その団体に所属している個人の方を募集します。

普段は演奏することができない議場で演奏してみませんか？

皆様の御応募を、心よりお待ちしております。



▲令和7年2月定例会での議場コンサートの様子

募集期間：令和7年9月1日～令和7年9月30日

要件：プロ・アマなど、資格は問いません。

問合せ先：0545-55-2878(富士市議会事務局 議事調査担当)

その他：出演者に対する演奏報酬はありません。



※応募・詳細についてはこちら▶

特別委員会の中間報告等

新病院建設特別委員会

3月12日に秘密会として開催した内容のうち、公開が可能となった部分について報告します。

●患者・職員用駐車場確保の方針について

当初の計画では、新病院建設工事に伴い、現在の第1駐車場が使用できなくなるため、代替駐車場として第3駐車場に立体駐車場を建設する予定としていました。しかし、近隣の商業店舗が閉店し建物が取り壊されることとなったため、その用地を駐車場として借りることができれば、立体駐車場を建設する必要がなくなり、事業費を大幅に削減

できるとともに、周辺環境への影響も抑えられることから、当該用地の借地契約交渉を進めたいと考えています。一方で、交渉事であり、対応が流動的なため、当初予算には、これに係る借地料等は計上せず、契約の見通しが立った段階で予算化し、対応していきますとの当局説明を受け、当特別委員会としては、当局の方針を了承することに決しました。

ユニバーサル就労推進特別委員会

6月4日にユニバーサル就労の推進についてを議題として開催しました。

●テレワークを活用した 短時間就労の取組について

問

テレワークを活用した短時間就労の令和7年度事業計画では、テレワーク・短時間就労求人開拓支援事業を業務委託で実施し、市内企業に対しテレワークの導入を直接的に訴求していくとのことですが、どのような取組を行うのですか。

答

事業者の生産性向上と人材確保の視点から事業に取り組んでいます。KPIは2月までに企業訪問数800社としており、既に委託事業者が5月中旬に61社を訪問しています。引き続き企業訪問を行い、話を伺いながら状況に応じて業務分解等の支援をしていく予定で、出された求人

情報については、ユニバーサル就労支援センターへ積極的に提供していきたいと考えています。

要望

就労実現者の実績において、令和6年度は就職率が前年度比7ポイント減の39.1%となっており、その理由として、継続利用者の増加により、なかなか就労につながらないケースが増えていることを挙げています。より利用者の働きづらさに寄り添った支援を心がけていくとしていますが、働きづらさなど、働きづらさ以外の悩み事相談を他の支援団体にもつなぎ支援を受けられるようにすることも、就労支援に集中する上では有効だと考えるので、他の支援団体との連携を強化してください。

富士市立高校生との懇談会

5月26日の富士市立高校生と富士市議会議員との懇談会では、生徒が考案した「看護師支援法案」や「使い捨てプラスチック廃止法案」など8法案について、与党、野党のグループに分かれて意見を交わし、今後予定されている模擬議会に向けて法案をまとめるため、議員が生徒に助言する形で進められました。

法案の論点整理に際し、議員から「法をつくる根拠として、海外の取組を調査してあることはすばらしい。様々な事業に波及する可能性もあり、説得力がある」、「自分が与党であるなら、アピールポイントとなる部分は、野党に対してどんどん提案してもいい」などの助言がありました。そのほか、フリー

トークの時間には、笑い声が聞かれるなど、和やかな雰囲気の中で、活発な意見交換が行われました。



▲市立高校生との懇談会の様子

特集

6月定例会

常任委員会の審査等

特別委員会の中間報告等

一般質問一覧等

議会広報委員のページ

特集

6月定例会

常任委員会の審査等

特別委員会の中間報告等

一般質問一覧等

議会広報委員のページ